



平和の集い～我孫子から平和を願う～

戦争や核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを次の世代に継承していくため、『平和の集い～我孫子から平和を願う～』を開催します。

日時	12月1日(日)	13時00分開演(開場:12時30分)	16時00分頃終了予定
場所	けやきプラザ2階	ふれあいホール	
内容	13時10分～	第1部 長崎派遣中学生による派遣報告	
	14時20分～	第2部 モノオペラ「焼き場に立つ少年」	
	15時00分～	第3部 我孫子中学校演劇部による劇「消えた八月」	

●第1部 長崎派遣中学生による派遣報告

我孫子市では、平成17年(戦後60年)から、市内の中学生の代表者を被爆地である広島や長崎に派遣しています。これまでに派遣した人数は、今年の派遣を含めべ144名にのぼります。

今年は8月8日～10日に、12名の中学生を長崎市に派遣しました。平和の集いでは、中学生が長崎で学び感じたこと、平和について考えたことを、スライドを交えながら報告します。

●第2部 モノオペラ「焼き場に立つ少年」

原爆投下後の長崎で、亡くなった弟を焼く順番を待っている「焼き場に立つ少年」の写真。この少年の気持ちを表現しようと、青英権(読み:あおひでのり)さんが作曲したモノオペラを、岡本静子さん(ソプラノ)と西元真澄さん(ピアノ)が上演します。

●第3部 我孫子中学校演劇部「消えた八月」

市内中学校唯一の演劇部である我孫子中学校演劇部が、被爆地・広島を題材にした劇「消えた八月」を演じます。我孫子中学校演劇部の「平和の集い」への出演は今年で7回目となることから、平和事業への貢献に感謝し、上演後、倉部俊治教育長より感謝状を贈ります。

<関連展示>『平和の集い～我孫子から平和を願う～』展

期間:令和元年11月20日(水)～12月1日(日)9時から～最終日17時まで

●けやきプラザ2階 ギャラリー1・2(期間中19時まで)

・・・派遣中学生リレー講座の紹介、長崎原爆資料館が所蔵する写真パネルの展示など

●アビシルベ(期間中18時まで)

・・・我孫子市の平和事業(市内にある平和のシンボル、中学生派遣)の紹介や、

「焼き場に立つ少年」についての展示など

【問い合わせ】

我孫子市企画財政部企画課

担当 安武、萩原、岡村

☎ 04-7185-1426

つど

平和の集い

令和元年

12/1 (日)

開場 12:30

開演 13:00

会場

けやきプラザ

2階

ふれあいホール



「平和の集い～我孫子から平和を願う～」

日時：令和元年12月1日（日）午後1時 開会

場所：けやきプラザ ふれあいホール

《スケジュール》

12:30 開場

13:00 開会、あいさつ



13:10～14:10 【第1部】 長崎派遣中学生による報告

8月8日～10日、市内中学校の代表12人が被爆地・長崎を訪れ、戦争や原爆のことを学習しました。現地での活動の様子や、3日間の派遣を通じて学び、感じたことを報告します。

14:20～14:50 【第2部】 モノオペラ「焼き場に立つ少年」

亡くなった弟を背負い、焼き場で順番を待つ少年の写真。原爆投下後の長崎で撮影された1枚の写真に感動した、作曲家の青英権（あおひでのり）さんにより作られたモノオペラを、取手市在住のソプラノ歌手・岡本静子さんと、西元真澄さんのピアノ演奏により上演します。

15:00～15:50 【第3部】 我孫子中学校演劇部による劇 「消えた八月」

〈あらすじ〉
夏休みの自由研究で「戦争体験者に聞く、第二次世界大戦の実態」をテーマにした中学生たち。8月の暑い日、戦争体験者の老夫婦に話を聞きに行くが、追い返されてしまう。ふと家の中に目をやると、なぜか暦は9月になっている。夫婦が戦争のことを話したがるのはなぜなのか。中学生の姿を見て、夫婦は昭和20年の8月を思い返していた…。

16:00 閉会

我孫子中学校演劇部が精一杯演じます！

【同時開催】「平和の集い～我孫子から平和を願う～」展

開催期間：令和元年11月20日(水)～12月1日(日)

◆アビシルベ…午前9時～午後6時

◆けやきプラザギャラリー1・2…午前9時～午後7時(月曜休館)

*最終日はどちらも午後5時までです。



我孫子市平和事業推進市民会議の
ブログです！ぜひご覧ください！→



問い合わせ：我孫子市企画課 04-7185-1111（内線211、212）